

東邦音楽大学

パフォーマンス総合芸術文化専攻 特別講座

城之内ミサ・松浦晃一郎 PRESENTS!

J-CULTURE (ジェイ・カルチャー)

～音の遊び場へようこそ!～

アニメ・ゲーム音楽楽曲制作と
ヒット作品秘話～クラシック・オーケストレーションまで



2026年5月～7月

東邦音楽大学

パフォーマンス総合芸術文化専攻

<https://www.toho-music.ac.jp>

E-mail nyu-shi@toho-music.ac.jp

TEL 03-3946-9667





「韓流エンターテインメントの世界」講座が身体表現（歌やダンス・芝居）や演出家・プロデューサー志向のためのものであれば、この講座は日本流＝つまりJ-Culture（ジェイ・カルチャー）の観点から、作編曲のレクチャーとともに音楽プロデューサーの世界を体験しましょう。

音楽家、ユネスコ平和芸術家

パフォーマンス総合芸術文化専攻主任 特任教授 城之内ミサ

東邦音大附属中高（ピアノ科）を経て短期大学（作曲楽理科）在学中より「3年B組金八先生」など映像音楽作編曲家としてプロの活動。88年より国立パリ・オペラ座管弦楽団とのオリジナル・アルバムを制作。93年ブザンソン国際指揮者コンクール出場。2000年、アジアのヒーリングをテーマにしたオリジナル楽曲のアルバムは欧米諸国でチャート上位にランクイン。

これを機に「城之内ミサ・世界遺産トーチランコンサート」を実施。NY・カーネギーホール初め、ユネスコ世界遺産条約記念、ユネスコ本部公式セレモニー、平城遷都1300年記念祝典、奈良県興福寺東金堂（国宝）、パリ・マドレーヌ寺院等、4大陸で各国との記念年コンサートを実施し、全曲オリジナル楽曲で指揮とピアノを担当。06年、国際貢献と実績が認められ、作曲家では日本人では初のユネスコ平和芸術家に任命。またJ-popに於いては自らもシンガーソングライターとして活躍、元東方神起ジェジュン、中島美嘉、元宝塚月組トップ珠城りょう等のアレンジャーをつとめるなど活動は多岐に渡る。

*ユネスコ平和芸術家には、他にも指揮者のゲルギエフ氏や歌手のサラ・ブライトマン、セリーヌ・ディオーン氏等が選出、世界で70名ほどの著名芸術家が任命をされている。

講座一覧

one



2026年 5月23日(土) 13:30~14:45

文京キャンパス882教室

「アニメ・ゲーム音楽の作編曲～プロローグ」

講師：坪田 修平／アニメ・ゲーム音楽作編曲家

two



2026年 6月27日(土) 13:30~14:45

文京キャンパス882教室

「人に訴えかける(オーケストラ)サウンドとは？」

“ラスト15分では指揮についてもレクチャー予定”

講師：曾我 大介／指揮者・作曲家

three



2026年 7月 4日(土) 13:30~14:45

文京キャンパス882教室

「Jpop～その華麗なる世界～過去から未来へ」

講師：富澤 一誠／音楽評論家

第1回講座

2026年5月23日(土)13:30~14:45
文京キャンパス 882教室

アニメ・ゲーム音楽の 作編曲～プロローグ

坪田 修平 / アニメ・ゲーム音楽作編曲家

城之内ミサ氏のもとで2年間作編曲を学ぶ。

東邦音楽短期大学コンポーシングアーティスト専攻を卒業。5歳の頃からピアノを習い、高校時代の部活動をきっかけにバンドでキーボードを始める。大学在学中の頃から音楽制作やライブサポートなど、精力的に活動。ピアノやストリングスを使った繊細な曲から、ハードなメタルサウンドまで幅広くこなす。

提供作品

・ THE IDOLM@STER CINDERELLA GIRLS

キミのそばでずっと / 作曲 わたぐも / 編曲 桜の頃 / 編曲 愛の讃歌 / 作編曲

世界滅亡 or KISS / 作編曲 かぼちゃ姫 / 編曲 Dreamy Anniversary / 編曲

Teenage☆Groovin' / 作編曲 青春のWanna! / 作編曲

TVアニメ「シンデレラガールズ劇場」の音楽を担当。

その他ゲーム内BGMやカバー曲アレンジ等を手掛けている

・ ウマ娘 プリティダービー

埋火の英雄 / 作編曲 ゲーム内BGMやライブ演出用BGMを提供

ショートアニメ「うまゆる」にて一部音楽の編曲を担当

・ 原神展～たびごろの赴くまに～ プロモーション楽曲 「Auspicious Day」 / 作編曲

・ 大空スバル3rd Single 「サマーハイヒール」 / 作編曲

・ プリンセスコネクト! Re:Dive 「ぷりん・あ・ら・くりすますなの!」 / 作編曲

・ GUILTY GEAR -STRIVE- Venom Theme 「A Tenth of Myself」 / 編曲

・ 電音部 「You Are The Light」 / ストリングスアレンジ

・ PS4/Switch 『この素晴らしい世界に祝福を!～呪いの遺物と惑いし冒険者たち～』 OP主題歌 「BLAST」 / 作編曲

・ PlayStation®4用ゲームソフト 『デート・ア・ライブ 蓮ディストピア』

OPテーマ「甘言誘惑Receptor」 / 作編曲 EDテーマ「Never Ending Love story」 / 作編曲

・ TVアニメ『プランダラ』 EDテーマ「Reason of Life」 / 作編曲

・ TVアニメ『Caligula -カリギュラ-』挿入歌「レネット」 / 作曲

・ TVアニメ『ワンルーム、日当たり普通、天使つき。』一部音楽の編曲を担当

・ TVアニメキャラクターソング提供

「ブレイブウィッチーズ」 「ワールドウィッチーズ」 「ひなまつり」

「武装少女マキャベリズム」 「プランダラ」 etc...

第2回講座



2026年6月27日(土)13:30~14:45
文京キャンパス 882教室

人に訴えかける（オーケストラ） サウンドとは？

“ラスト15分では指揮についてもレクチャー予定”

曾我 大介／指揮者・作曲家

1993年ブザンソン国際指揮者コンクールで城之内ミサ氏と出会って以来、信頼関係を築く。城之内ミサ作曲「空華II」（大阪シンフォニカー交響楽団委嘱作品）では、国立パリ・オペラ座管弦楽団の演奏を指揮。

桐朋学園大学、ウィーン音楽大学などでB.ハイティンク、G.シノーポリ、I.ムーシン、U.ラーヨビッチ、小澤征爾、田中雅彦、I.ケプテア、森正の諸氏に学び、1989年ルーマニア国立音楽院(現音楽大学)在学中にルーマニアでデビュー。

ブザンソン、コンドラシンの二大指揮者コンクール優勝を始め、数多くのコンクールで上位入賞。以降日本はもとより、ヨーロッパ、南米を中心に世界各地のオーケストラに客演を重いている。ルーマニアとは特に関係が深く、ブカレストのジョルジュ・エネスク・フィル、ルーマニア国立放送響、ブラショフ・フィルなどに定期的に客演。2021年末にはモスクワ・クラシック・バレエ日本公演「くるみ割り人形」を指揮、的確な演奏で作品の魅力を存分に伝え高い評価を得た。2024年4月には日本、ドイツ、ルーマニア三国の共同プロジェクト、ベルリンフィルハーモニーホールにおける第九初演200周年記念公演を大成功に導いた。2025年9月には韓国・光州にて韓日国交正常化60周年記念友好演奏会を指揮。

ルーマニア国立放送響首席客演指揮者（2002-2003）、大阪シンフォニカー響（大阪響）音楽監督（2001-2004）、ブラジル・ロンドリーナ音楽祭首席指揮者などを歴任。東京ニューシティ管弦楽団（パシフィックフィルハーモニア東京）とは2005年から首席指揮者、首席客演指揮者、正指揮者として2022年3月まで実に17年にわたり信頼関係を築き、楽団の発展に大きな足跡を残した。

著書に『《第九》虎の巻』、『歌う人のための《第九》合唱譜』、『ベートーヴェンのトリセツ〜指揮者が読み解く天才のすごさ』、『おしえて!そがさん ここが知りたいクラシック100の謎』（音楽之友社）、『ベートーヴェン、21世紀のウィーンを歩く。』（集英社）。共著として『芸術を創る脳』（東大出版会）、デルタ・クラシックスより東京ニューシティ管弦楽団とのCDをリリース。ルーマニア・ブラショフ市とブラジル・ロンドリーナ市名誉市民。

世界各地の音楽祭出演や講習会の講師、コンクールの審査員、また近年は作曲家としても活躍し、その作品は海外を含め広く演奏されている。2025年はルーマニアでコントラバス協奏曲が初演された。

ルーマニアと武蔵野市の交流の端緒を開くなど日本とルーマニアとの相互理解の促進に尽力してきた長年の功績により、2021年8月に令和3年度外務大臣表彰を受賞。

第3回講座



2027年7月4日(土)13:30~14:45
文京キャンパス 882教室

J-POP ~その華麗なる世界 ~ 過去から未来へ

富澤 一誠 / 音楽評論家

音楽評論の第一人者として、J-POPの歴史と価値を社会に提示し続けている日本を代表する音楽評論家。

1951年生まれ、長野県出身。音楽評論家、作家、ラジオパーソナリティ、大学教育者として長年にわたり日本のポピュラー音楽文化を支えてきた人物である。

東京大学文科III類に入学後中退し、1970年代初頭より音楽評論活動を本格化。フォーク、ニューミュージック、J-POP、歌謡曲を中心に、日本の大衆音楽を歴史的・社会的文脈から読み解く評論で高い評価を得てきた。

「良い曲は売れて当然」「才能ある表現者に正当な評価の場を」という姿勢を一貫して持ち、評論にとどまらず、ラジオ・テレビなどのメディアを通じて音楽の魅力を幅広い世代に伝えている。

FM NACK5 などでの長寿ラジオ番組では、豊富な知識と軽快な語り口で親しまれている。

著書も多数あり、『あの素晴らしい曲をもう一度』をはじめ、ユーミン、井上陽水、松山千春、中島みゆきなど、日本の音楽史を代表するアーティストや名曲を扱った書籍を数多く執筆。

日本レコード大賞では常任実行委員・アルバム賞委員長を務めるなど、音楽業界の中枢にも関わってきた。

教育分野では2018年より尚美学園大学副学長を務め現在同名誉教授&客員教授。後進の育成や音楽研究の発展に尽力。J-POPを学問として捉える視点を教育現場に持ち込み、音楽文化の継承と発展に大きな役割を果たしている。評論・放送・教育を横断し、日本のポピュラー音楽を語り続ける第一人者である。

～受講対象～

- ① 東邦音楽大学パフォーマンス総合芸術文化専攻生
- ② 東邦音楽短期大学生
- ③ 附属東邦中学・高等学校・東邦第二高等学校生徒
- ④ 東邦音楽大学パフォーマンス総合芸術文化専攻への進学を検討されている方
- ⑤ ①～④の方の保護者・ご家族・関係者等
- ⑥ ①～⑤以外の、J-CULTURE、エンターテインメントにご興味のある一般の方

～受講料・申し込み～

無 料

申込フォーム

<https://forms.gle/F8EHrAKR75tQpVjS6>

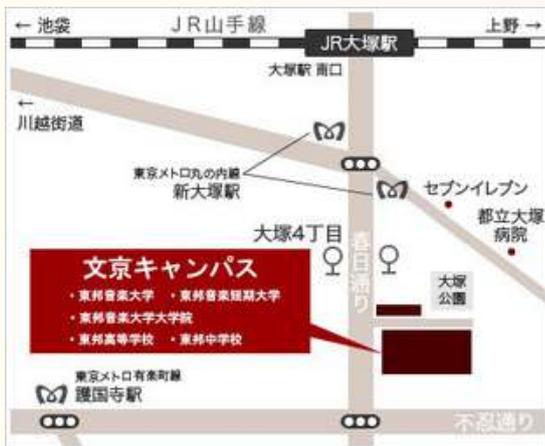
※本学パフォーマンス総合芸術文化専攻生は、事前の申し込みの必要はありません。



～受講について～

*各回ごとにお申し込みいただけます。

～会 場～



- 東京メトロ丸ノ内線「新大塚」駅下車、徒歩3分
- 東京メトロ有楽町線「護国寺」駅下車、徒歩8分
- JR「大塚」駅下車、徒歩10分
または都バス「大塚4丁目」下車、徒歩1分

お問い合わせ

学校法人 三室戸学園

東邦音楽大学・東邦音楽短期大学 入試広報企画センター

〒112-0012 東京都文京区大塚4丁目46-9

TEL 03-3946-9667 FAX 03-3946-2455

<https://www.toho-music.ac.jp>

E-mail nyu-shi@toho-music.ac.jp